

人手不足、高騰する広告宣伝費に悩む不動産業界。国内産業は今、少子高齢化の影響で極度の人手不足に陥っている。特に、ネカテナなイメージが根強く残る不動産業界は、それが顕著だ。実際、優秀な人材の確保がままならず、少人数での営業を強いられる不動産会社は少なくない。

中には、人手不足を補うために積極的な宣伝活動を行っている業者もある。しかし、まともな成果を得られているのは、ごく一部だ。そもそも、インターネット検索と連動したリスティング広告は価格が高騰し、費用対効果が著しく低下しているため、中小企業は手を出しにくい。だからといって、費用の安いものを片っ端から試すのは、「金をドブに捨てる」結果になるだけだ。0.1〜0.3%の反響率が



クローズアップ
リビン・テクノロジーズ
(旧社名 シースタイル) 東京都中央区

「少人数でやっているのに、集客活動に人手を割く余裕がない」「広告にいくらお金をかけても反響がない。費用対効果の高い広告媒体はないだろうか…」等々、不動産業務にはさまざまな悩みが付きまとう。これらをまとめて解決できるというのが、リビン・テクノロジーズ(東京都中央区)が提供する不動産査定比較サイトを軸としたWebサービス「リビンマッチ」だ。

不動産業者が抱える悩みをまとめて解決する 売却査定サイト コストと人手をかけずに 不動産所有者の集客が可能



▲「リビンマッチ」なら一度に最大6社に査定依頼が可能

あるといわれるポスティングや折り込みチラシも、問い合わせが来るかどうかは、実際にやってみないと分からない。もしかしら、まったく反響が

こないかもしれない。こうした不動産業者が抱える悩みを解決してくれるのが、リビン・テクノロジーズ(東京都中央区)が提供する不動産プラットフォーム「リビンマッチ」だ。これは、戸建やマンション・土地などの売却を考えている不動産所有者が、登録されている複数の加盟店(＝不動産業者)に対してまとめて査定依頼できるWebサービスだ。サウンドメディアやSEO、リスティングなど、あらゆるWebマーケティングの手法を駆使した集客活動で、1600万件を超える年間訪問数を誇る。

不動産所有者は売却以外にも、リフォームや土地活用、賃貸管理など、10種類の問い合わせができる。登録不動産

業者数は、昨年9月時点で全国約2500社(稼働ベイス)は、一度に査定依頼できるのは最大6社まで。ユーザーは手間暇を省くために相見積もりができ、不動産業者にとっては反響獲得サービスとして、多くのメディアに取り上げられている。

業者数は、昨年9月時点で全国約2500社(稼働ベイス)は、一度に査定依頼できるのは最大6社まで。ユーザーは手間暇を省くために相見積もりができ、不動産業者にとっては反響獲得サービスとして、多くのメディアに取り上げられている。

業者数は、昨年9月時点で全国約2500社(稼働ベイス)は、一度に査定依頼できるのは最大6社まで。ユーザーは手間暇を省くために相見積もりができ、不動産業者にとっては反響獲得サービスとして、多くのメディアに取り上げられている。

▲「リビンマッチ」なら一度に最大6社に査定依頼が可能

また、取り引きの進捗具合やマーケティング、追客、ユーザー評価など、クローキングに至る過程を管理するための機能が充実している点も見逃せない。査定書作成機能以外はすべて、登録が完了すればすぐに無料で利用することができ、充実した機能のおかげで、加盟店は人手を割かず効率の良い営業活動を行えるようになる。特に、集客活動に人手を割く余裕のない不動産業者にとっては、最適な仕組みだといえるだろう。加盟店の中には、「リビンマッチ」からの集客だけで、安定的な売り上げにつなげている不動産業者もあるという。

業者数は、昨年9月時点で全国約2500社(稼働ベイス)は、一度に査定依頼できるのは最大6社まで。ユーザーは手間暇を省くために相見積もりができ、不動産業者にとっては反響獲得サービスとして、多くのメディアに取り上げられている。

業者数は、昨年9月時点で全国約2500社(稼働ベイス)は、一度に査定依頼できるのは最大6社まで。ユーザーは手間暇を省くために相見積もりができ、不動産業者にとっては反響獲得サービスとして、多くのメディアに取り上げられている。



業者数は、昨年9月時点で全国約2500社(稼働ベイス)は、一度に査定依頼できるのは最大6社まで。ユーザーは手間暇を省くために相見積もりができ、不動産業者にとっては反響獲得サービスとして、多くのメディアに取り上げられている。

業者数は、昨年9月時点で全国約2500社(稼働ベイス)は、一度に査定依頼できるのは最大6社まで。ユーザーは手間暇を省くために相見積もりができ、不動産業者にとっては反響獲得サービスとして、多くのメディアに取り上げられている。

業者数は、昨年9月時点で全国約2500社(稼働ベイス)は、一度に査定依頼できるのは最大6社まで。ユーザーは手間暇を省くために相見積もりができ、不動産業者にとっては反響獲得サービスとして、多くのメディアに取り上げられている。

業者数は、昨年9月時点で全国約2500社(稼働ベイス)は、一度に査定依頼できるのは最大6社まで。ユーザーは手間暇を省くために相見積もりができ、不動産業者にとっては反響獲得サービスとして、多くのメディアに取り上げられている。